

神経内科の感想

浅倉由香

とても勉強になると同時に、個人的には反省の多い1ヶ月でした。高次脳機能にとっても興味がありますが、基本的な脳や神経の構造・機能について充分に理解できていませんでした。しかし、実際に患者さんを診察させて頂き、先生方や同級生に様々な病気について教えて頂くことで毎日少しずつ知識をつけていくことが出来ました。実際に患者さんに触れて診察をするということは5年生の頃から心がけて来たことですが、神経内科の先生方がより多くの神経所見をとりながら鑑別診断を挙げていく過程を見て、私も神経について更に勉強をすすめて患者さんの病態生理をもっと理解できるようになりたいと思いました。

高齢化社会といわれる現代では、神経内科領域は今後更に需要が増えてくる分野だと考えます。6年生・研修医の期間を通して、神経内科の勉強は特に続けて行く価値のあるものだと思います。6年生では総合内科・家庭医療科で患者さんを診察させて頂く機会も多いので、その際はこの1ヶ月で学んだことを活かし、実際に患者さんに触れて診察することを大切にしていきます。

快く診察させて頂き下さった患者様方、そしてお忙しい中ご指導下さった先生方に感謝しております。本当にありがとうございました。

神経内科 感想

鎌村美歩

神経内科での一ヶ月間、終わってみるとあっという間でした。それはこの一ヶ月間が毎日とても充実していたという何よりの証拠だと思います。私がこの一ヶ月間で強く印象に残っていることは大きく二つあります。一つは、診察において患者さんから聞いて見て触って感じるということがとても大切であるという事です。様々な疾患が画像診断で診断可能になった現代においても、まずは目の前の患者さんに向き合い耳を傾け、何が起きているのかを自分の頭で考える事は医師の基本姿勢として決して忘れてはならないということ、外来や病棟で患者さんと接する中で改めて感じました。そしてもう一つは神経内科はとんでもなく奥の深い世界であるらしいという事です。この一ヶ月間、検査一つをとっても何を調べているのか結果をどう解釈するのかというごく基本的な所から分からないことだらけで、疾患についても学生の知っている事はほんの少しで、学ぶ事はいくらでもあるという事を日々感じました。そんな圧倒的知識不足な状態で発する低レベルな質問にも優しく答えてくださる先生方、そして愉快で勉強熱心な同期のおかげでこの一ヶ月間とても楽しく過ごすことが出来ました。一ヶ月間大変お忙しい中ご指導いただき誠にありがとうございました。

高月沙織

約1ヶ月間神経内科で実習をさせていただき、1週間しかなかった5年生の時と比べて、じっくりと神経疾患について考えることができました。神経診察を少しは自信を持ってできるようになりたいと思って今回の実習に臨んでいたのですが、病棟や外来で先生のご指導のもと、多くの患者さんの神経診察をさせていただき、今までの自分と比べても診察の精度が上がったと同時に、得られた所見から病態を考えるような習慣ができたと感じています。また、問診の重要性と難しさも感じました。特に神経内科領域では鑑別疾患を考えながらポイントを押さえた問診をすることが大切だと感じ、私もそういった問診ができるようになりたいと強く思いました。

この1ヶ月間、様々な患者さんにお会いし、検査を見学させていただいたり、カンファ等で治療方針を学んだり、先生方に講義をはじめとして多くの場面でご指導していただいたりして、神経内科の奥深さに触れることができました。

最後になりますが、神経内科の先生方には優しく丁寧に指導していただき、大変感謝しております。非常に充実した1ヶ月間でした。ありがとうございました。

神経内科 advance 感想

原 國悠

神経内科の1ヶ月間は、実習期間が1週間だった5年次とは異なり、より多くのことを学ぶことができました。先生方はどの方も大変丁寧にご指導いただきました。実習中に疑問に思ったことはどんな質問でも快く答えてくださり、かつ大変わかりやすい説明をしてくださいました。場合によってはその疑問に関連した最新のトピックなども教えてください、それらは非常に興味深いものでした。外来の忙しい中でも、神経診察の時間を設けてくださり、各患者さんの疾患について解説してくださいました。担当症例発表の際も、典型的ではない難しい患者さんだったのですが、先生方が疑問について一緒に考えてくださったので、しっかりとまとめることができました。針筋電図や末梢神経伝導検査、体性感覚誘発電位など、神経内科の検査をたくさん見学できたのも、一ヶ月の長い期間ならではの、これらの検査はあまり教科書を読んでも今一つイメージがわからず、図の解釈もわかりにくかったので先生の解説をいただきながら実際にみることで理解が大変深まりました。また実際に患者として検査を受けることもできました。何も異常がなくてよかったです(笑)。3日間の外病院では短いながらも多くの患者さんを見ることができました。1日の午前だけで20人もの患者さんを診察されていて、大学病院とはまた趣が異なる勉強ができました。総じて、神経内科への理解と興味を大いに深めることのできた、充実した1ヶ月間でした。宇川教授、安田先生をはじめ多くの先生方には大変お世話になりました。ありがとうございました。

【経頭蓋磁気刺激検査を行っています。】

